

認知症地域医療連携協議会 開催



福岡県警察本部 交通部運転免許管理課 調査官兼課長補佐 警部 古川 洋一様からの話題提供～**昨年11月末現在で、13,376件の自主返納が実施、前年同期比の約1.6倍であること、課題として、再受診該当者の適正管理、診断書不提出者に対する行政処分などがあること、臨時認知機能検査の概要を報告～**

平成30年2月9日（金）18：30～20：35まで、当院・6階グランドホールにて、平成29年度 第2回認知症地域医療連携協議会を開催致しました。

本会議は、認知症医療センターの役割の一つである、地域連携の推進を図る為に、開催させて頂いたものです。今後、本会議を通じて、認知症の方々が安心して地域で生活できるように、関係機関の皆様方と顔の見える関係を構築し、それぞれの機関が担う役割を認識していくことを目指しています。

当日は嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所職員、飯塚市、嘉麻市、桂川町の担当職員の方々、社会福祉協議会、飯塚消防本部、ケアマネジャー、グループホーム管理者の方々、福岡県弁護士会所属の弁護士、菰田まちづくり推進協議会の方々など27機関35名の方々（加えて、院内スタッフが10名参加）が出席しました。議題としましては、下記のとおりでした。

- 1) 院長挨拶
- 2) 福岡県認知症医療センター 飯塚記念病院 平成26年～28年の実績報告、平成29年度事業進捗状況、平成30年度事業計画（案）報告（飯塚記念病院認知症医療センター室長 P SW江頭 関巳）
- 3) 話題提供：「改正道路交通法施行後の現状について」
話題提供者 福岡県警察本部 交通部運転免許管理課 調査官兼課長補佐 警部 古川 洋一様
話題提供：「飯塚圏域及び福岡県認知症医療センターにおける改正道路交通法の対応の現状について」
話題提供者 飯塚記念病院 認知症医療センター室長 P SW江頭 関巳
- 4) グループワーク：「話題提供を受けて、改正道路交通法施行後の現状について」
- 5) 全体での報告

全体での報告では、地域づくり、地域格差、自主返納に伴うサービス、移動の支援の必要性など様々な意見が聞かれました。会議後のアンケート結果では、全体的には、9割以上の方々が大変満足、満足との回答を得ましたが、「答えが難しい」、「もう少しグループワークをしたかった」、「班のメンバーが同じメンバーであった」といったなど多くのご意見、ご要望を頂き、次回会議に向けての改善点とさせて頂きたいと思います。今後とも会議へのご参加とご協力を宜しくお願い致します。



グループワークの様子です。
～皆さん、真剣に意見交換しています～

本会議にあたっては、飯塚圏域並びに福岡県認知症医療センター17か所の皆様方へ、改正道路交通法施行に伴うアンケート調査を実施させて頂き、回答を頂戴いたしました。この場をお借りして、御礼申し上げます。次回会議は、平成30年9月7日金曜日 午後6時半から午後8時半までの予定です。

内容は、「訪問販売等における飯塚市消費者生活支援センターの取り組み」（仮）です。